

2015年度 情報事業担当者のための課題解決・実践研修(豊中)  
男女共同参画センターの情報事業を再構築する アンケート

問1. 今回の研修を何で知りましたか？(〇はいくつでも)

全 体	19人(延べ22人)	100.0%(延べ)
1. チラシ	7人	31.8%
2. とよなかすてっぷ HP	1人	4.6%
3. 女性会館協議会 HP	4人	18.2%
4. 女性会館協議会メーリングリスト	1人	4.5%
5. 郵送やメールでのご案内	2人	9.1%
6. その他	7人	31.8%

1. チラシの入手先：すてっぷ(2)、職場(2)

6. その他：すてっぷ職員(2)、日本女性学習財団メール(1)、館長からの案内(1)、主催(1)

問2. 今回の研修に参加された動機をお聞かせください。(〇はいくつでも)

全 体	19人(延べ37人)	100.0%(延べ)
1. 男女共同参画センターの情報事業に関心があるから	10人	27.1%
2. 情報事業の担当だから	10人	27.1%
3. 情報事業の再構築をしたいから	6人	16.2%
4. 講義や事例発表を聴きたくて	5人	13.4%
5. ワークショップに参加したくて	1人	2.7%
6. 他のセンターや行政の方と情報交換がしたくて	3人	8.1%
7. その他	2人	5.4%

7. その他：研修として、業務に活かすことのできるあらゆる情報を得る良い機会

問3. 今回の研修はいかがでしたか。満足度(〇はひとつ)と、その理由をお聞かせください。

講義1 男女共同参画センターの情報事業の現状と定義 <無回答 1人>

全 体	満足	まあ満足	やや不満	不満
18人	12人	6人	0人	0人
100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

以下(居住地・男女共同参画関連施設職員=センター / 行政職員=行政)

- ・男女センターが求められていることを再確認することができた。(大阪府内・行政)
- ・男女センターにおける情報事業の役割を整理することができた。評価の重要性を改めて考えるきっかけとなった。(大阪府外・センター)
- ・山崎さんの合理的な感じにいろんなことが整理されました。(大阪府内・センター)
- ・PDCAと数値で、成果の見える化の重要性を認識できた。(豊中市内・センター)
- ・業務を整理して理由づけをきちんと行う大切さを再認識できた。(大阪府内・センター)
- ・さまざまな視点から、男女共同参画センターの全体像がはっきりし大満足。また、横浜のセンターを取り巻く環境やアクションなど、事例から伝わってくるものは大きかった。(青森市・センター)
- ・他都市の状況を知り今後の参考となりました。(大阪府外・センター)
- ・情報事業の基本的内容を知りました。(大阪府内・行政)

**ワークショップ1 情報事業の棚卸し（個人ワーク） <無回答 5人>**

全体	満足	まあ満足	やや不満	不満
14人	7人	4人	3人	0人
100.0%	50.0%	28.6%	21.4%	0.0%

- ・時間も含め、違う形で情報交換した方が良かった（大阪府内・センター）
- ・もう少し時間をかけてワークをしたかった（大阪府内・センター）
- ・時間が短く残念でした。特にグループワークについてはもう少し時間が取れることで情報の共有となったのではないかと思います（大阪府外・センター）
- ・それぞれの事業について目標と評価を意識しなおすことができた。既存の事業を書き出す作業は事前の宿題でもよいかもかもしれません。（大阪府外・センター）
- ・OUTPUTの多さの反面、OUTCOMEの不足が認識できた。（豊中市内・センター）
- ・多くの業務をこなしていることを再確認。日々、業務に追われて流されていることへの反省も。（大阪府内・センター）
- ・事業内容および評価まで書き出す作業により、事業の意義や改善点を再認識、明確化された。（青森市・センター）

**ワークショップ2 情報事業アイテムのマップ作成（グループワーク） <無回答 5人>**

全体	満足	まあ満足	やや不満	不満
14人	4人	6人	4人	0人
100.0%	28.6%	42.8%	28.6%	0.0%

- ・各館の取組を知り、その意図など共有することができた。もう少し時間があるともっと深められたと思う。（大阪府外・センター）
- ・時間も含め、違う形で情報交換した方が良かった（大阪府内・センター）
- ・もう少し時間をかけてワークをしたかった（大阪府内・センター）
- ・時間が短く残念でした。特にグループワークについてはもう少し時間が取れることで情報の共有となったのではないかと思います（大阪府外・センター）
- ・時間が足りなかった。（豊中市内・センター）
- ・分類の仕方をまず統一して棚卸をし、そしてグループワークに入るとワークがスムーズになると思いました。（大阪府内・センター）
- ・各センターの取組みを知ることができた。グルーピングに時間がかかってしまって（異口同音、同音異語的な確認作業）、マップというイメージまでまとめられなかったのが残念。（青森市・センター）

**講義2 SNSの活用の現状と課題 <無回答 4人>**

全体	満足	まあ満足	やや不満	不満
15人	8人	7人	0人	0人
100.0%	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%

- ・ニーズの分析をすることで見えてくるものがあると改めて感じた。（大阪府外・センター）
- ・SNSによる効果がよくわかった。（豊中市内・学生）
- ・実例からいろいろ学ばせていただきました。（青森市・センター）
- ・分からない部分の理解につながった。（豊中市内・センター）
- ・自館の取組みについて、分析してみるきっかけをいただきました。（大阪府外・センター）
- ・今から進む道が少し見えたことで、少しモヤが晴れたような。（大阪府内・センター）
- ・知っていたのに使えていなかったとか、やりたいと思っていたのにできていないとか、改めて思い直すことができた。（大阪府内・センター）

### 講義3 NVEC 活用法 <無回答 8人>

全体	満足	まあ満足	やや不満	不満
11人	8人	3人	0人	0人
100.0%	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%

- ・全く活用できていなかったなので、活用したい。(大阪府内・行政)
- ・活用するまでには至っていなかったため、多くの情報をいただき、今後活用していきたいと思います。(大阪府外・センター)
- ・NVECでどんなことができるか、その魅力が分かったけど、専門的な所があって少し分からなかった部分もある。(豊中市内・学生)
- ・データベースの活用など具体的に知ることができた。(大阪府外・センター)
- ・日常にもっと取り入れていきたい。(豊中市内・センター)
- ・これまで自身では活用したことがなかったたくさんのアーカイブがあることを知ることができた。ぜひ活用します。(青森市・センター)
- ・知っていたのに使えていなかったとか、やりたいと思っていたのにできていないとか、改めて思い直すことができた。(大阪府内・センター)
- ・知ってるようで知らないことが多く、本当にためになる情報でした。(大阪府内・センター)

### 講義4 ドーンセンター徹底活用法 <無回答 8人>

全体	満足	まあ満足	やや不満	不満
10人	8人	2人	0人	0人
100.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%

- ・活用するまでには至っていなかったため、多くの情報をいただき、今後活用していきたいと思います。(大阪府外・センター)
- ・知っていたのに使えていなかったとか、やりたいと思っていたのにできていないとか、改めて思い直すことができた。(大阪府内・センター)
- ・誰をメインターゲットにするか、センターの役割は何かを考えることができた。(大阪府外・センター)
- ・ドーンの存在で、より市町村としてローカルの特性を活かすようにしたい。(豊中市内・センター)
- ・やるべきこと、やらなくても良いことを区別する大切さを知りました。(大阪府内・センター)
- ・関西一円をサポートする施設としての取組みが参考に、クイックリファレンスの数値化、納得しました。(青森市・センター)

### ワークショップ3 情報事業マップの発表と意見交換 <無回答 9人>

全体	満足	まあ満足	やや不満	不満
10人	4人	5人	1人	0人
100.0%	40.0%	50.0%	10.0%	0.0%

- ・昨日の振り返りの時間となったが、やはり時間がもう少しあった方がよかった。(大阪府外・センター)
- ・それぞれの特色を深く知ることができた。人数がもう少し多くなるといいですね。(大阪府外・センター)
- ・特色のあるものは、そのセンター職員より聞きたかった。(豊中市内・センター)
- ・参考になる事を多く知り得た。意見の交換は時間不足でした。(大阪府内・センター)
- ・いろいろな施設の取組み参考になりました。「どういう施設にしたいのか」考えることで動きが見えると感じた。(青森市・センター)

**ワークショップ4 情報事業の再構築（個人ワーク） <無回答 10人>**

全 体	満足	まあ満足	やや不満	不満
9人	5人	3人	1人	0人
100.0%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%

- ・次年度に向けて、考える時間が持てたことで新たな視点で今後ゆっくり取り組んでいくきっかけとなりました。（大阪府外・センター）
- ・改めて、事業を体系的に見直すことができた。（大阪府外・センター）
- ・日頃の業務やこれからの方針を見直すよい機会だった。（豊中市内・センター）
- ・棚卸をしていくことで活かせることを、同センタースタッフと共にむきあう時間がほしい。（大阪府内・センター）
- ・自身が主体者となって事業を見つめなおすことができた。（青森市・センター）

**意見交換 男女共同参画センターにおける今後の情報事業 <無回答 9人>**

全 体	満足	まあ満足	やや不満	不満
10人	7人	3人	0人	0人
100.0%	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%

- ・何のためのセンターか、特色をどのように出すか、基盤となる視点を再確認できた。（大阪府外・センター）
- ・センターごとの話をもう少し詳しく聞きたかった。（豊中市内・センター）
- ・皆さんの声を聞き、また自分の意見を聞いてもらうことで、2日間の内容をより活かそう、との気持ちが高まった。（大阪府内・センター）
- ・勉強になりました。（青森市・センター）

**問4. 知りたいと思った情報を知ることができましたか。**

全 体	はい	いいえ	無回答
19人	17人	2人	0人
100.0%	89.5%	10.5%	0.0%

**問5. 新しい物の見方や考え方を知ることができましたか。**

全 体	はい	いいえ	無回答
19人	17人	1人	1人
100.0%	89.4%	5.3%	5.3%

**問6. 問題の解決の糸口が見つかりましたか。**

全 体	はい	いいえ	無回答
19人	17人	2人	0人
100.0%	89.5%	10.5%	0.0%

**問7. 何をしたいか、何をすべきか明確になりましたか。**

全 体	はい	いいえ	無回答
19人	14人	5人	0人
100.0%	73.7%	26.3%	0.0%

**問 8. 今回の研修の成果をどのように活かしたいと考えていますか。**

- ・研究のための情報利用としてより情報ライブラリーや施設についての情報を広げていきたい。各施設にも、より拡散してほしい。(豊中市内：学生)
- ・今後の男女共同参画推進センターの発展に役立てていきたい。いかにライブラリーを活用したくなるか。その方法を考えるきっかけとして活かしていきたい。(大阪府内：行政)
- ・質疑応答などでも独自の取り組みについて情報を得ることができました。参考にさせていただきます。(豊中市内：行政)
- ・目標と成果を見極めて日々の業務にあたりたいです。(大阪府内：センター)
- ・職場内の情報担当職員に周知して今後の事業の進め方を協議します。(大阪府内：センター)
- ・自己評価の再構築にいかしたい。(兵庫県内：センター)
- ・様々な業務見える化が甘かった。しっかり PDCA します！ NWEC 活用します！力強い！！(青森市：センター)
- ・事業には評価が必要なのだということを言っていきたいと思います。上司にも同僚にも自分にも。(大阪府内：センター)
- ・日常業務も含め、情報での業務を PDCA に基づき、再評価し、少人数でも成果のあがる方向に持っていきたい。(豊中市内：センター)
- ・自館のスタッフと施設(情報部門)のありかたについて、再検討するとともに PDCA のサイクルをまわす仕組みを構築したいと思います。2日間ありがとうございました。(大阪府外：センター)
- ・今まで、事業は行うが、結果の評価が出来ていなかったと思います。これから、PDCA を基本に事業を見直したいと思います。(大阪府内：行政)
- ・次年度事業計画。Lib に限らず全体に応用したい。(無回答)
- ・次年度は更に人員と予算が削減されることが決まっているので、その中で新しい取組を考えねばならず、不安がありました。参加して、中止してもいいものと、取り入れてみようと思えるものが見えた気がします。スタッフ間でシェアしたいと思います。ありがとうございました。(和歌山：センター)
- ・みなおすことの大切さを知り、これを他スタッフにも伝え、実行したいと思う。(大阪府内：センター)

**※最後にあなたについてお答え下さい。**

**性 別**

全 体	女性	男性	無回答
19 人	17 人	1 人	1 人
100.0%	89.4%	5.3%	5.3%

**年 代**

全 体	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	無回答
19 人	2 人	2 人	11 人	2 人	1 人	1 人
100.0%	10.5%	10.5%	57.9%	10.5%	5.3%	5.3%

**居住地**

全 体	豊中市内	大阪府内	大阪府外	無回答
19 人	4 人	8 人	6 人	1 人
100.0%	21.0%	42.1%	31.6%	5.3%

大阪府外：兵庫県(1)、宝塚市(1)、青森市(1)、和歌山(1)

**職 業**

全 体	男女共同参画関連施設職員	行政職員	その他	無回答
19 人	14 人	3 人	1 人	1 人
100.0%	73.6%	15.8%	5.3%	5.3%

その他：学生